

事前評価個表

事業名	森林環境保全整備事業	事業計画期間	平成29年度～平成33年度												
事業実施地区名 (都道府県名)	<small>おんがわ</small> 遠賀川森林計画区 (福岡県)	事業実施主体	九州森林管理局 福岡森林管理署												
事業の概要・目的	<p>本事業は、福岡県北東部に位置する北九州市を含む6市8町に所在する12千haの国有林野を対象としている。</p> <p>森林の現況は人工林6.8千ha（人工林率57%）となっており、主な樹種は針葉樹では、スギ・ヒノキ、広葉樹では、シイ類・カシ類等となっている。</p> <p>本計画区は、福岡県北東部に位置し、その多くが北九州国定公園や耶馬日田英彦山国定公園等国及び県指定の自然公園であり、登山などの森林レクリエーションや保健休養の場として多くの人に利用されている。</p> <p>また、対象国有林の95%が水源かん養保安林に指定され、下流域の水がめとしての重要な役割を担っている。</p> <p>このため本計画では、林産物の継続的かつ計画的な供給や地域振興への寄与はもとより、国土の保全、自然環境の保全、生物多様性の保全等公益的機能の発揮にも十分配慮しつつ、混交林化、複層林化、長伐期化や里山の整備等、地域の現状を踏まえ、多様で健全な森林の整備・保全を推進することとしている。</p> <p>本事業では、伐採事業との一体的な実施や新たな林業技術の導入等による造林事業の低コスト化に取り組みつつ、森林吸収源対策としての間伐等の保育、主伐後の再造林等の更新及び施業方法に応じた計画的な路網整備を併せて実施する。</p>														
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主な事業内容 	<table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>森林整備</td> <td>更新面積</td> <td>96 ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td>保育面積</td> <td>3,339 ha</td> </tr> <tr> <td>路網整備</td> <td>開設延長</td> <td>9.0 km</td> </tr> <tr> <td></td> <td>改良延長</td> <td>7.2 km</td> </tr> </table>	森林整備	更新面積	96 ha		保育面積	3,339 ha	路網整備	開設延長	9.0 km		改良延長	7.2 km	
森林整備	更新面積	96 ha													
	保育面積	3,339 ha													
路網整備	開設延長	9.0 km													
	改良延長	7.2 km													
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総事業費 	1,058,492 (千円)													
費用対効果分析	<p>総 便 益 (B)</p> <p>総 費 用 (C)</p> <p>分析結果 (B/C)</p>	<p>12,116,433 (千円)</p> <p>1,777,352 (千円)</p> <p>6.82</p>													
森林管理局事業評価 技術検討会の意見	費用対効果分析の結果、森林・林業情勢等、事業の公益性を総合的に検討した結果、事業の実施が妥当である。														
評価結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要性：国土の保全や水源の涵養に加え地球温暖化防止、生物多様性の保全、森林環境教育の推進等の公益的機能の発揮や木材の安定供給が求められている地域であり、事業の必要性が認められる。 ・ 効率性：費用対効果分析の結果から、事業の効率性が認めらる。 ・ 有効性：国有林の地域別の森林計画に即した事業内容であり、地域の特性を踏まえた計画的な森林整備により、森林の有する機能の発揮が十分図られることから、事業の有効性が認められる。 <p>新規地区採択に当たっての審査項目（チェックリスト）、費用対効果分析及び各観点からの評価を踏まえて総合的かつ客観的に評価したところ、森林の重視すべき機能に応じた適切な森林整備が効率的に計画されていると認められる。</p>														

便 益 集 計 表

事業名：森林環境保全整備事業

事業実施地区名：遠賀川森林計画区

都道府県：福岡

(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源かん養便益	洪水防止便益	3,211,908	
	流域貯水便益	827,842	
	水質浄化便益	2,003,825	
山地保全便益	土砂流出防止便益	3,267,828	
環境保全便益	炭素固定便益	611,425	
木材生産等便益	木材生産等経費縮減便益	78,597	
	木材利用増進便益	4,504	
	木材生産確保・増進便益	1,033,810	
森林整備経費縮減等便益	森林整備促進便益	1,076,694	
総便益 (B)		12,116,433	
総費用 (C)		1,777,352	
費用便益比 (B/C)	$B \div C = \frac{12,116,433}{1,777,352} = 6.82$		

平成28年度 林野公共事業評価

「平成28年度新規採択事業に係る事前評価実施計画区」位置図

(森林環境保全整備事業)



遠賀川森林計画区

(福岡森林管理署管内)



凡例



評価区域